
恋愛物語

° +.Road.+°

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

恋愛物語

【Nコード】

N4611E

【作者名】

。+・Road・+

【あらすじ】

うち等は親友だ。これから先も、ずっと…

第0章 親友

>俺等は親友だからなく

おまえはうちにそう言ってくれたよな

すごく嬉しかったよ

でもさ、なんかすごく苦しいんだ

第1章 由宇

「おはよ〜かーれーんー!」

ツ馬鹿。朝からつつせえな…

「肩叩くんじゃねえ」

元気良く教室に入ってきたヤツは 由宇

うちの一番の友達。つまり、親友だ

「ね、お願い!数学の宿題写させて」

「やだ」

マジで馬鹿だよな…一週間連続で忘れてるし。何回起こられたら気が済むんだ

「ね〜お願い。先生メツチャ怖いんだよお」

「んじゃ、ちゃんと家でやって来い」

「…お願いします」

男なんだからそんなウルウルな目すんなよ!てか、もっと虐めたくなるんですけど

「や—————だ」

うち等はいつもこんなかんじ。お互いに、お互いで遊んでる。(今はうちが遊んでるけど)

ほかのヤツにはそんな事出来ないけど、由宇には出来るんだよな

…絶対に嫌われる事は無いって思ってるから

「もう良いよ！華恋なんか借りないから」

ちよつと怒っているような顔をしてどっかに行っちゃった。やってこないお前が悪いんだよ

華恋 ってのは、うちの名前ね。こんな可愛い名前なのになんで男みたいな女の子に育ててしまったんだ…が、うちの親の口癖

まあ、そんなのどうでも良いけど

うち等が初めてあったのは、小5になってクラス替えをした日

別に特別な出会いじゃなかった。ただクラスが一緒になっただけ

でも、うちにとっては結構特別だったのかもな

お前はうちが初めて好きになった人なんだよ

っていっても、そんな事興味ないか

きつと、笑いながら

「俺も華恋の事好きイ！」

とか冗談言っただろうな

今のうちには親友でしかないから良いんだけどさ

あの頃の 華恋 はうちが殺しちゃったから。好きだなんて感情捨てたから

その方がずっと楽。言葉を選ばずに話が出るしね

でも由宇が誰かのモノになっちゃったら…

って考えると、すっごく苦しくなる。何でだろ

華恋 は死んだはずなのに

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4611e/>

恋愛物語

2011年1月20日05時09分発行